



～ 夢ひとすじに ～
宮原中だより
学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

令和 7 年 度 第 1 号
令和 7 年 4 月 8 日 (火) 発行
さいたま市立宮原中学校
ホームページアドレス
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp>
メールアドレス
miyahara-j@saitama-city.ed.jp



『福笑い』

校 長 田 中 和 浩



「木のもとに 汁も膾（なます）も 桜かな」 松尾芭蕉
「日よりよし 牛は野に寝て 山ざくら」 上島鬼貫

桜が賑わい、穏やかな温かい季節となりました。保護者の皆様におかれましては、本日、お子さまがご入学、ご進学なされましたことについて、改めてお祝いを申し上げます。本校で、2年目の校長職を務めさせていただきます、田中 和浩（たなかかずひろ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

みなさんは、2011年にリリースされた、高橋優さんの「福笑い」という曲を知っていますか。2011年は、日本で東日本大震災があった年です。東日本大震災は、マグニチュード9.0の地震と、それに伴う津波や原子力発電所の事故などの災害があり、死者・行方不明者2万2200人以上、発災直後の避難者数は約47万人とされる未曾有の災害でありました。多くの人が傷つき、悲しみ、不安に苛（さいな）まれていました。

そのような中で、私は、この高橋優さんの「福笑い」という曲に出会い、その歌詞に心を惹かれました。

『きっとこの世界の共通言語は 英語じゃなくて笑顔だと思う』

『笑う門に訪れる何かを 愚直（ぐちょく）に信じて生きていいと思う』

『誰かの笑顔につられるように こっちまで笑顔がうつる 魔法のように』

『憎しみが入る隙もないくらい 笑い声が響く世界ならいいのに』

「つらいとき、悲しいとき、不安なときにも、笑顔でさえあれば、心が通じ合うことができる」この曲はそう唄っているようでした。私の好きな曲の1つです。私は、自分の笑顔が好きではありませんでしたが、笑顔がもつ力に気づかされ、笑顔でいることの大切さを改めて感じました。

春は、多くの新しい出会いがあります。私にも。あなたにも。初めての出会いに、不安や緊張はつきものです。ですが、そこを乗り越えて、勇気をもって一歩踏み出せば、世界が変わることがあるかもしれません。

おわりに、フィンランドの作家トーベ・ヤンソンの童話の中の、ムーミンと一緒に暮らすリトルミイの言葉を紹介します。

「出会いの中であなたが一番最初にすることは、挨拶でも、握手でもないわ。あなたがまず一番最初にすることは、笑顔よ。」

この春。皆様によい出会いがありますように。



校 訓 『夢ひとすじに』

<学校教育目標>

- 学 び 生活リズムを整え、主体的に学習し、授業と家庭学習を大切にできる生徒
- 磨 き 生命尊重の心、思いやりの心、感動する心、奉仕の心をもつ生徒
- 鍛 え 心身ともに健康で、努力を惜しまず、最後までやり抜く生徒
- 羽ばたけ 他者とのコミュニケーションを大切に夢と希望、自信と誇りをもてる生徒

<目指す生徒像> ー 自信と誇りある自分自身の実現 ー

〔「凡事一流」に行動することで、自信と誇りある自分づくりを实践できる生徒〕

- ① さわやかなあいさつができる
- ② 校歌を大切に、心を込めてしっかり歌える
- ③ 靴のかかとをしっかりとそろえられる
- ④ 身の回りをきれいに清掃できる
- ⑤ 時間の大切さを知り、時間を守れる
- ⑥ 誰かがつらい時、共感的な言葉が言える